

第 194 回

クラシックファンのためのコンサート

2019年 1月17日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

林 裕 チェロリサイタル

3人のエレジー & チェリスト コンポーザーズ コレクション
ピアノ 佐竹 裕介

〈プログラム〉

M. ダンボア (1889~1969)
古いスタイルのソナタLargo - Allegro moderato - Largo
Siciliano
Largo
Gigue Allegro

3つのエレジー 聴き比べ

M. ダンボア

(1889~1969)…没後50年

J. オッフエンバック “ジャクリーヌの涙”

(1819~1880)…生誕200年

J. フォーレ

(1845~1924)

M. ダンボア やさしい歌

J. オッフエンバック 海沿い

バルの思い出

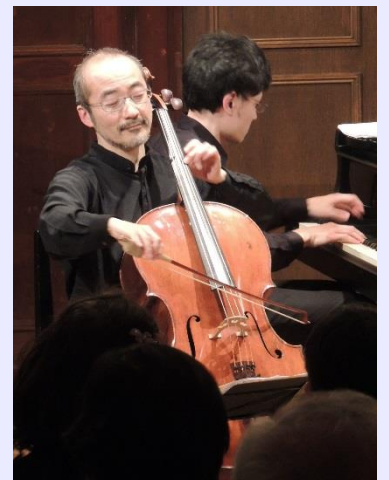
F. セルヴェ ローエン格林による二重奏
(1807~1866)

第194回は“チェリスト コンポーザーズ コレクション”をライフワークにされている林 裕氏をお迎えしチェロリサイタルを行いました。東京芸術大学を卒業、後にフライブルク音楽大学院を首席修了され数々の賞を受賞されています。

今日は‘どれも雰囲気のある良い作品’と紹介されたダンボアの曲や8メートルもある像が建てられるほどのセルヴェの作品、鎮魂の気持ちを込めた3つのエレジーなどが演奏されました。チェロとピアノが奏でる息の合った音楽はとて奥深く、豊かな音色に心温まる時間を過ごしました。セルヴェ協会名誉会員の林氏がそこで入手して間もないという作品に触れることが出来たことも、貴重な経験でした。

〈ご来場者のアンケートより〉

- ・阪神大震災のあの日から、平成最後という年、思い出の演奏を感動して聞かせて頂きました。エレジーは亡くなられた方への鎮魂になりました。
- ・チェロの名手、林裕氏のプログラムはダンボアを中心に3つのエレジー、ピアノとの呼吸も合って楽しく聴いた。後半はどれも親しみやすい曲ばかりでチェロの魅力を堪能させてもらいました。最後の曲は心の中で一緒に歌っていました。
- ・こだわりのプログラムで普段耳にしない曲でしたが、チェロの音色が魅力的でした。特にフォーレの深い音や力強さなど、表現の幅広さに感動しました。会場の雰囲気大変良かったと思います。
- ・大好きなチェロの豊かな音色に幸せなひと時でした。ダンボアの曲が雰囲気たっぷり良かった。



NPO法人クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 FAX 06-7635-8590 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp